



問

水害津波想定地域に避難タワー造りを要望

地震が起きたら高台避難を徹底し訓練を継続

新政会 川崎 和典 議員

議員 先般議員全員協議会で、東海

村地域防災計画の説明を受け、災害時に実行できるアクションプラン作りと、特に豊岡、亀下、竹瓦地区の水害・津波特に高台までに時間のかかる地域の対策として一次避難場所のタワー造りを提言した。その後の検討状況を伺いたい。

経済環境部長 昨年11月に東海村地域防災計画を改定するとともに、東日本大震災の教訓を活かしたまちづくり推進プランを踏まえ防災対策を進めている。

防災訓練や出前講座で配布している「防災カード」や全世帯配布予定の「自然災害ハザードマップ」で周知を図るとともに、災害に対する村民意識の啓発に努めている。

議員 北茨城市の天津地区で一次避

難タワーを造り、神栖市も検討している。5年、10年後の高齢化を見据えて必要と考えている。

村長 本村としては「地震が起きたら高台避難」を徹底し、そのため何が課題になるか訓練を継続して検証していく。

2013.10



白方コミセンから見た豊岡地区



問

フロアレスタ須和間用地取得の取り組みは

再生可能エネルギー事業への支援

豊創会 豊島 寛一 議員

議員 売主の所有地12万5,000

m²を用地取得費4億1,000万円で取得することで、当初の計画通り売主が道路築造をすることで合意し、今年度内に着工する見通しとのことだが、未施工地の有効活用を考え、エネルギー転換していくことに活用すべきである。具体的な取り組みについて伺う。

総合政策部長 売主が開発行為の許可を受けて行っている宅地分譲事業であるが、完成予定面積29haのところ約13haは造成工事が行われず、長期間にわたって未施工地となっていた。売主は事業継続を断念しており、放置しておく住宅環境を損なうような事業者へ転売され、乱開発につながる心配もあり、所有者も村に買収してほしいとの意図を持っていま

2013/10/10 11:34



フロアレスタ須和間未施工地

一般質問